

チャレンジビジネススタート!!

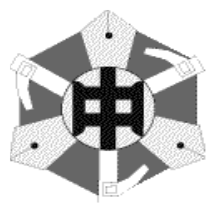
沃野よくや

発行

7月 第9号

船浦中学校

校長 宮城裕子



炭焼き体験学習を終え、いよいよチャレンジビジネスに着手しました。各会社に分かれて企画・営業部長を中心に商品作成に挑戦しています。できあがった作品をお楽しみに!!

炭焼きを担当してくださった田内先生の激励を請け!?



6月30日に第4回スピーチ集会がありました。以下3名のスピーチ原稿です。ご一読ください。

スピーチ集会

大好きな・・・ 呉己さん

僕はこの三年生が大好きです。小さい時からずっと一緒に、時にはケンカをしたり、口を聞かなかったり、みんなで怒られたり、もめ事の絶えないクラスでした。それでもみんなでいろいろな経験をし、乗り越えてきました。だから今はみんなが個性を認め受け入れ信頼し合えるクラスになったと思います。そこで思い切って今日は、僕がいつも気になっているけど、今まで言えなかったことを伝えたいと思います。洋希、時々言葉がストレートすぎるので、オブラートにつつんで。実はハラハラしている。正和、真顔で急にみぞおち押すのはやめて。脩太、水筒を振って氷をシャリシャリするのは、すごく困る。侑音、すぐにはやりの言葉を使うの違和感しかない。涼、「あ〜ね。」ってどういう意味? 和歌子、くしゃみのくせがスゴイ! 一ノ輔、勉強中の音量がちょっとでかい。涉、ちょっかいだしてくるのはいいけど、本気でイライラする前にやめて。はるか、時々プライベートなことに踏みこんでるよ。気をつけて。ついでに、堀田先生、時々「知らん」「分かん」とカラ返事。すこし悲しい。健先生、すげえディスって来るときがあるので涉とかちょっとかわいそう。最近仲良すぎて、気になる事があっても、面と向かって言い合うことが面と向かって言い合う事がなくなってきました。それはとても心地がいい事だけど、信頼し合える友達だからこそ、いい所も悪い所も受け入れ、話合い、注意し合う事もできるんじゃないじゃないか。相手を想ってきちんと伝える事は、とても勇気がいるし、難しい事かもしれません。言い方をまちがえば、悪口になって、一人に向けて皆で言えはじめにつながってしまいます。でも、友達だからこそ言葉にして伝えなければならない事もあると思います。皆さんは、大切な友達にちゃんと自分の気持ちや想いを伝えられていますか? 最後に、僕が今より少しでも、強く成長する為にスピーチを書いての感想には、僕の悪い所、直して欲しい所、言いたい事、何でもいいので、一つだけ書いてください。全部受け止めます。でも二つ以上は、本気で凹むので、一人一つでお願いします。

人間分類をしてみると

みなさんは、自分なりの人間分類をしたことはありますか？私はスピーチのテーマを考えているとき、健先生に、「人間分類をしてみろ」といわれてやってみることにしました。私はまず、船中生を独立独歩なオオカミ、目立ちたがり屋のサル、粘り強いトラ、人懐っこい犬に分類してみました。すると、このようになりました。しかし私の中での分類なので人によって違いがあるのでご了承ください。私は、まなみと脩太はマイペースで自由に見えるので、独立独歩で束縛をきらうオオカミに分類しました。愛音と晴天はどんな時も自分を持って行動しているように見えるので、ねばり強く慎重派のトラに分類しました。丈一朗、ひさき、はるとはいつもニコニコ、ニヤニヤしているので人をひきよせる力があると思ったので、人懐っこいややミーハーな犬に分類しました。渉先パイ、れい、せいらはいつもみんなの前にいるイメージで、渉にいとれいはみんなの気を引くのが上手でもなく下手でもなくとても大きな存在です。なので目立ちたがり屋でスピーチが上手く、熱血漢なサルに分類しました。みなさんはどうですか？考え方は人それぞれなのでいろいろな分類法があると思います。その中で自分なりに分類してみると楽しいと思います。今分類したサル、オオカミ、トラ、イヌは受動的か能動的か、感性派か理性派かもわかります。しかしこれはだれしもがこの四つに当てはまるとはかぎりません。マレになにも当てはまらない人間もいるのです。では次に、心理テストを行います。Q；もし一人で留守番をしていたら双子の（妹・弟）だと名乗る子がたずねてきました。その子の印象は、A 顔やヘアスタイル、服もあなたそっくり。B あなたよりステキでモテそうな感じ。C 顔は似ているけど、雰囲気はちがう。A の人は、ナルシスト度 90%です。→かくれナルシスト B の人はナルシスト度 30%です。→もっと自信を！！ C の人はナルシスト度 60%です。→その時の状況によるかも。心理テストを使うと人がかくしている部分でも分類できます。このように、人間を分類してみるとその人について知ることができたり、楽しかったりします。他にも、S と M で分類したり、イメージカラーで分類してみると面白いかもしれません。

みなさんもぜひ人間分類をしてみて下さい。少し人間への接し方が変わるかもしれませんね。

一穂さん

「最初はグー、またまたグー」

渉さん

3種類の指の出し方で三すくみの関係を構成し、その相性により勝敗を決める遊戯である。日本人にこの説明をしたら150%の確立で「じゃんけん」を思いうかべるでしょう。今回はそう「じゃんけん」の雑学についてスピーチをしたいと思います。後出しやタイミングのズレを防ぐために使われる、おなじみの掛け声といえは「最初はグー」これを考案したのは、かの有名なコメディアン・志村けんさんだと言われています。誕生のきっかけは1969～1985年まで放送されていた人気コントバラエティ番組「8時だヨ！全員集合」での「ジャンケン決闘」というコントで志村さんが「最初はグー」の掛け声を使ったことから、日本中に広まったそうです。一説によると、志村さんが「最初はグー」を思いついたのは、飲み会の席。会計を支払う人を決めるためにじゃんけんをしたところ、全員が酔っ払っていたせいで手を出すタイミングがあわなかったものとか、そこで「最初はグーだよ！」と号令をかけたところから、この掛け声が生まれたそうです。ほかにもじゃんけんについての雑学をみなさんにお話したいところですが、ここで「大人数じゃんけん手取り早く終わらせちゃおう大作戦」を行いたいと思います。拍手！！「えっ何それ」と思っている人も多いと思うので説明します。僕は給食時間のデザート取り合いじゃんけんをしている時にある方法を考えたのです。「大人数でのじゃんけんを早く終わらせられないか」と…思い、考えに考え脳みその水分が全部でてくるんじゃないかといわんばかりのいきおいで考え、カップラーメンができあがる直前ぐらいの時間で思いついたのです。「じゃんけんは大人数でやるから時間がかかるんだったら一気にへらせばいい、一気に減らすなら多数決で一番多かった手の人達を負けにすればいい！！！」と思いつき、このスピーチのネタとして採用したのです。では、さっそくやってみましょう。ルールとして「グー・チョキ・パーの中で一番多い数の手を負けとします。例外としてグーが三人、チョキが三人、パーが二人みたいな状態になったりした場合は一番少ない手が勝ちです。対戦は多くて15人ぐらいがおススメです。今回は縦一列の人達で決めてください。ではどうぞ！！！」(30秒経過)それではみなさん、元の席に戻ってください。今回の勝者は〇〇さんです。みなさんどうでしたか？工夫一つでじゃんけんは無限の可能性を秘めています。みなさんもじゃんけんのことを調べてみてください。

それではまた、スピーチをやる日まで

See You NEXT TIME